

大仙市議会「市政懇談会」 実施報告書【内小友地域】

ご意見・ご要望の概要	大仙市議会としての回答	常任委員会
都市計画による組合病院の完成時期はいつか。また、組合病院にかかるベッドの数、医師の数、駐車場の駐車台数を教えてほしい。	平成26年2月に工事完了であり、同年5月に開院を予定しております。総ベッド数は437床、開院時は17診療科を予定しており、医師の数は24年5月現在で約57人。民間駐車場に加え、219台の駐車スペースを確保できる立体駐車場を配備する計画との説明を受けております。	—
空き家がとなりに1軒あり、この前の風で被害にあっている。この対応策や補助などはあるか。	市では全国に先駆けて、空き家条例を制定し対応しておりますが、議会でも深く議論してまいります。	総務民生
内小友地区の学校統合の計画はどうなっているのか。	教育委員会の大仙市学校適正化長期計画では、平成32年を目処に策定しているが、複式学級を避けるため90人未満の学校を統合対象としている。また、地元の合意が前提であり、地域からの声が大切であると考えているとの説明を受けております。議会としても同様であると考えております。	教育福祉
暴風の時、となりの空き家からの飛来が心配され危険であったが、対応はどうしたらよいか。	内小友地区で自主防災組織を編成し、パトロールを実施するなど対応策を検討すると説明を受けております。	—
災害時の非常食を用意する計画はあるか。特に、停電による冬季の寒さ対策、高齢者対策や毛布の備蓄などは備わっているのか。	市でも備蓄しているが、今後も引き続き備蓄数の確保について検討してまいります。また、内小友地区で自主防災組織を編成後、総合防災課と協議し対応を検討すると説明を受けております。	総務民生
視察研修で、どのような成果が得られたのか。	研修の成果に基づき、一般質問等で市当局への要望・要請等、政策提言をしております。主な成果としては、議会基本条例の先進地で視察研修を行い、大仙市議会基本条例の制定と今回の市政懇談会の実施に結びついております。また、委員会等の視察研修後には、議会だよりやホームページで研修内容の報告を掲載しております。	—
予算440億のうち、自主財源はいくらか。	自主財源は約109億で、全体の24.8%であります。	—
ガレキ処理の放射線量の測定回数が多いのではないかと。	ガレキ処理を受け入れる時の地域住民との約束事で、安心していただくために行っている情報公開の点から必要であると考えております。	—

大仙市議会「市政懇談会」 実施報告書【内小友地域】

ご意見・ご要望の概要	大仙市議会としての回答	常任委員会
市で受け入れている行政視察の視察項目を教えて欲しい。	空き家対策、学力向上、ガレキ処理、農業施策に関することが主な視察項目であります。	—
斎場の完成はいつ頃か。	広域市町村圏組合での事業実施であります。平成27年度供用開始予定との説明を受けております。	—
市立病院の会計の時間が長いので、短く工夫できないか。	市立病院へ改善を要望してまいります。	—
広報を月2回配付しているが、県や社協、JAなど種類が多く、読むのが大変である。	確かに多いのは事実ですが、大切な情報源でありますので、ご理解をいただきたいと思っております。	—
地域枠予算の要件の緩和について、パソコンや電化製品の購入ができるように改善して欲しい。	議会としても地域協議会との協議や要綱等の改正ができるか調査し、検討してまいります。	企画産業
議員定数を削減すると地域の声が届かなくなる心配がある。	議員定数については、議員定数検討委員会を設置し、9月末までに結論を出すように検討中であります。	—